
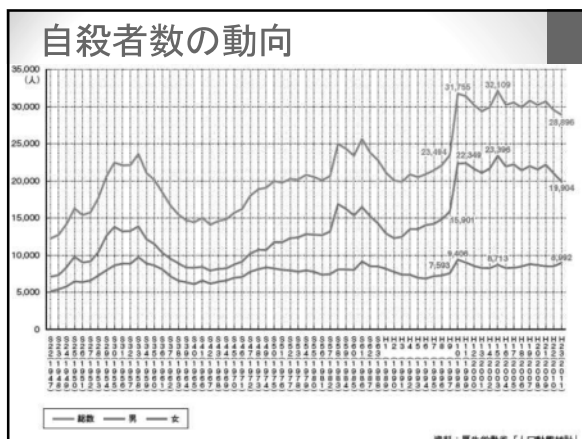


第50回全国精神保健福祉センター研究協議会

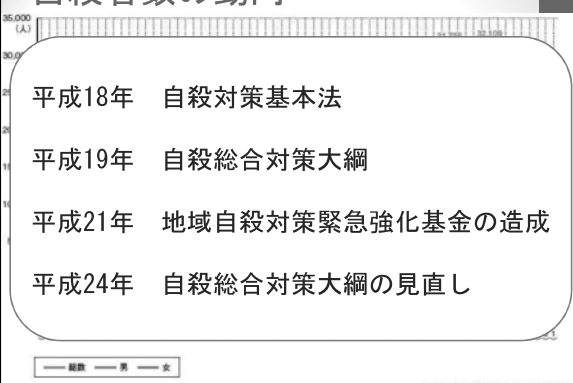
精神保健福祉センターにおける自殺に関連した実態調査の動向



岡山市こころの健康センター
岸 倫衣、太田 順一郎
石原 江里、土器 悦子



自殺者数の動向



資料：厚生労働省「人口動態統計」

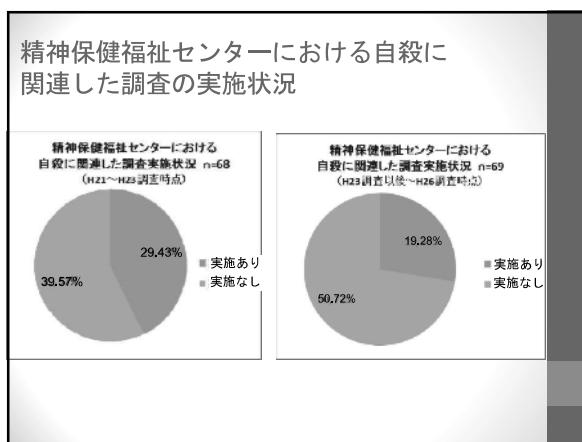
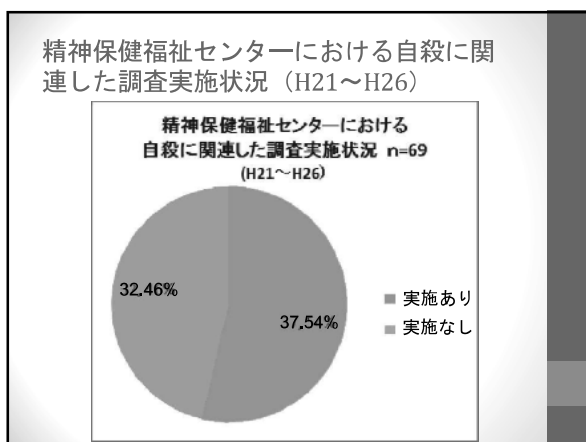
対象と方法

【対象】 全国の精神保健福祉センター
平成23年度末時点：68か所
平成26年度8月時点：69か所

【方法】
自殺に関連した調査・研究の「実施年度」、「タイトル」、「対象と方法」、「結果のインターネット公表」等の調査内容を盛り込んだ調査票を全国精神保健福祉センター長会のメーリングリストで配布し、回答を求めた。

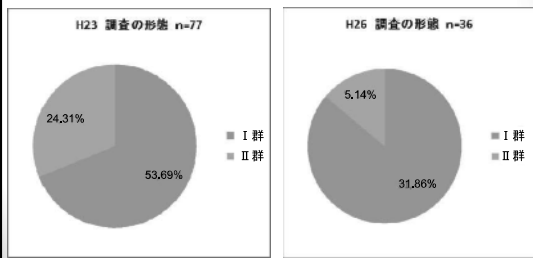
【調査期間】
平成21年～平成26年

【有効回答】
回答のあったセンターのうち「実施した」と回答したセンターが平成23年は29か所、平成26年は19か所であった。



調査形態

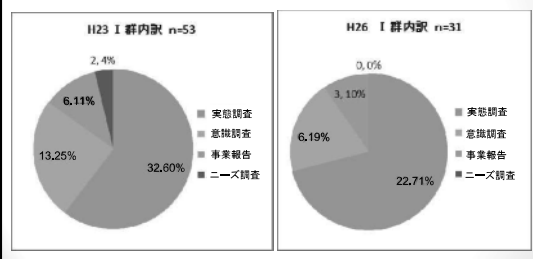
I 群・・・実際にインタビューや質問紙で調査を行ったもの
 II 群・・・既存の統計（人口動態統計等）を基にデータ分析を行ったもの



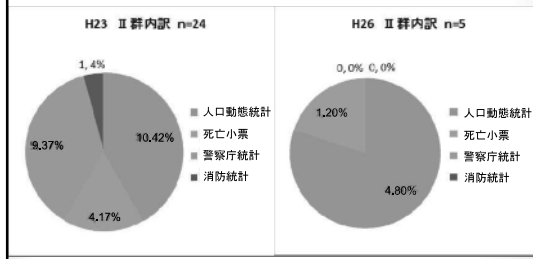
I 群調査方法

- 実態調査**
未遂者や遺族、地域の自殺対応の実情などを調査したもの
- 意識調査**
住民や支援者の自殺やこころの健康に対する意識を調査したもの
- 事業報告**
すでに実施した自殺対策の報告と評価・検討・分析を行ったもの
- ニーズ調査**
行政に実施してほしい自殺予防対策のニーズを調査したもの

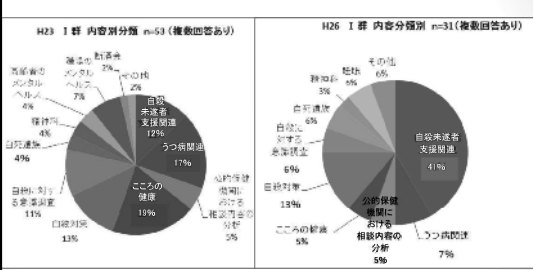
I 群調査方法別



II 群統計種別



I 群調査内容別



結果とまとめ

- 精神保健福祉センターの約半数が自殺に関連する調査を実施していた。
- 平成24年に自殺総合対策大綱の見直しが行われ自殺未遂者が自殺ハイリスク者であると位置づけられ、強く対策が求められた。
- ↓
- 平成23年度から平成26年度にかけて自殺未遂者への実態調査が顕著に増加していた。

ご清聴ありがとうございました。

